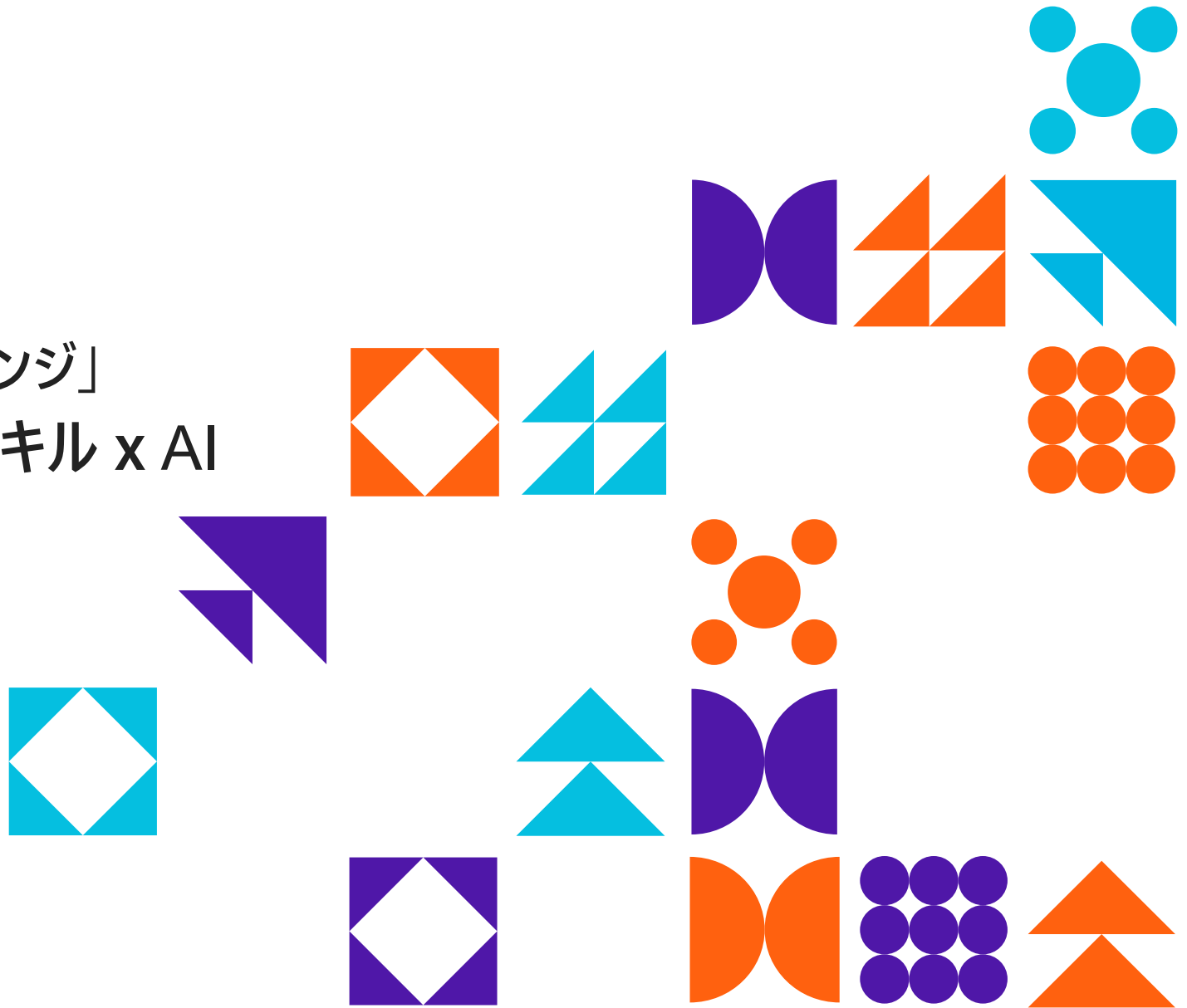


「グローバルPM動向が示す日本のチャレンジ」 講演-2：PMに求められるパワースキル x AI

2024年3月度 法人スポンサー連絡会

中村亜子 | PMI日本支部

2024年3月19日



自己紹介



なかむら あこ
中村 亜子
(株) パーソル総合研究所
組織力強化事業本部
組織力強化コンサルティング部
シニアコンサルタント
(一社) PMI日本支部 理事

経歴：

- ・総合電機メーカーにて、製品リペア・サービスマニュアル制作とグローバル展開をはじめ、国内外の開発・技術者向けの技術研修企画・運営業務に携わる。
- ・車載オーディオ部品メーカーへ転職し、香港支社にてアジア各拠点の経営管理業務に携わるとともに中国での新工場立上げプロジェクトを経験。
- ・工場立上げ後、帰国し(株) パーソル総合研究所(旧(株) 富士ゼロックス総合教育研究所)に入社。グループの海外子会社向け営業研修、新人研修の展開やプロジェクトマネジメント、ビジネスアナリシスを中心に研究開発、技術者を対象とした人材育成、組織開発コンサルテーションおよび付随する教育プログラム開発、講師育成、研修登壇などに従事、現在に至る。

資格：

米国PMI認定 PMP®、MBTI®認定ユーザー、
HOGAN ASSESSMENTS認定フィードバックコーチ

PMI活動：

女性コミュニティWomenOBF WGリーダー(2012-2015)
PMタレントコンピテンシー研究会(2016年～)
PMI日本支部 理事(2020年～)

趣味：

- ・スポーツ観戦
- ・仏像鑑賞 My Best3

- ①京都 広隆寺 弥勒菩薩半跏思惟像
- ②奈良 聖林寺 十一面観音立像
- ③京都 永観堂 みかえり阿弥陀像



講演-2 PMに求められるパワースキル x AI

- PMIから発信されるAI関連情報：PMI x AI P.4
- AI in Project Managementとは P.5
- AIに関するさまざまな記事：Thought Leadership P.12
- 生成AIでできること P.17
- なぜ人がやるのか P.18
- 重要性が増大するパワースキル P.19
- まとめ：私たちはどう進むのか？今、見えてきたこと P.21

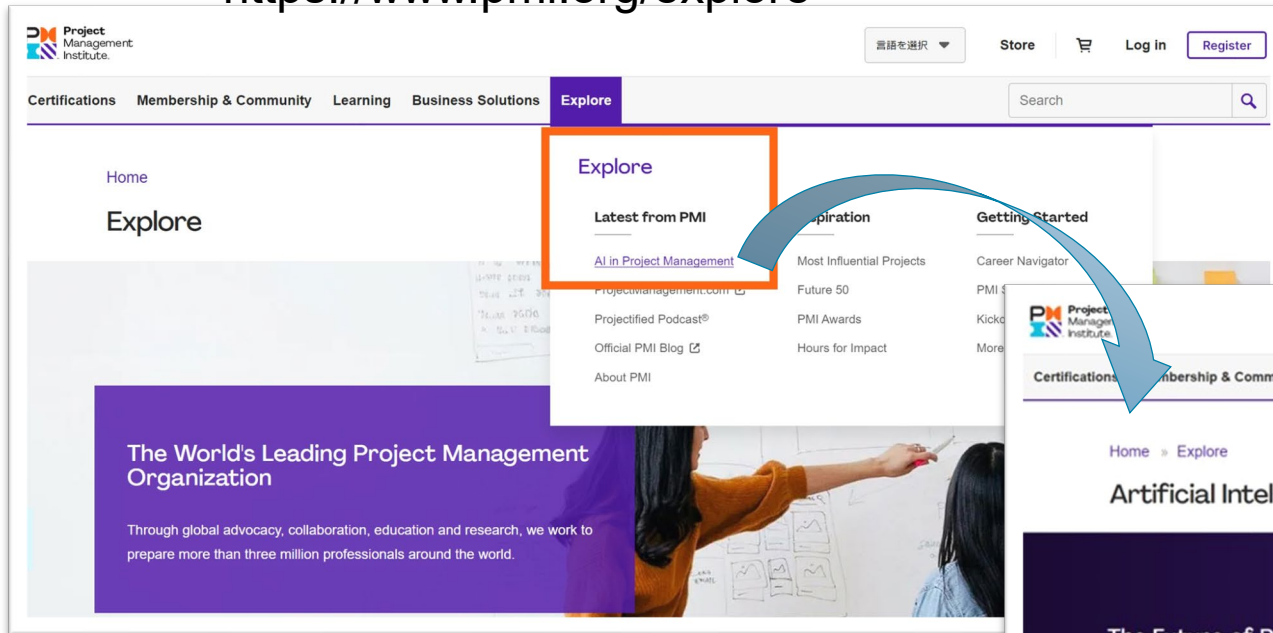
目次

PMIから発信されるAI関連情報：PMI x AI



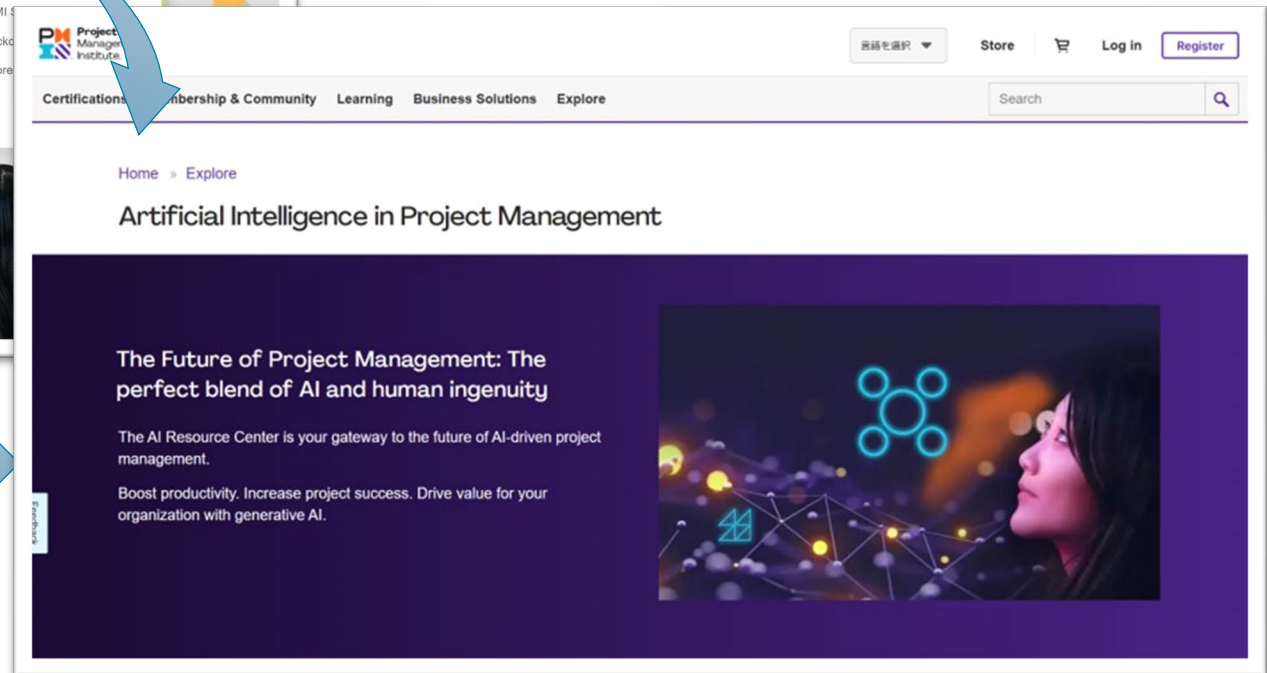
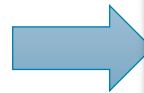
PMIでは、「**PMI x AI**」をキーワードにさまざまな情報やコンテンツを公開しています。2023年10月に開催されたPMI Global Summitでも圧倒的に人気が高かったのは、AIに関連する講演やエキシビジョンでした。

<https://www.pmi.org/explore>



PMIホームページのExploreを覗くと、「Latest from PMI」（PMI最新情報）として新たなカテゴリー「**AI in Project Management**」があります。

AIとプロジェクトマネジメントに関する情報の入り口



AI in Project Managementとは : AI Learning Spotlight

[1] PMのための生成AIランドスケープ [2] PMのための生成AI概論

どちらもPMI会員は無料。5 PDU付き



Data Landscape of GenAI for Project Managers

Get deeper practical instruction on how to incorporate Generative AI (GenAI) in your work, further explore of how to work with data in GenAI, and get a GenAI canvas for project managers.

Member: \$0.00

Non-member: \$19.00

Take the Course



Start Navigating the Future of Project Management and AI Tools

Explores the impact of generative AI on time management, collaboration, decision-making, scope, risk, and stakeholder management and more! Additionally, learn about a variety of AI project management tools.

Free Course

Earn 5 PDUs

Take the Course

[1] PMのための生成AIデータランドスケープ：Data Landscape of GenAI for Project Managers

Data Landscape of GenAI for Project Managers

[Share](#)

Language: English

Topics: Artificial Intelligence



Offered by: PMI

SKU: EL106

PMI Product ID: EL106

Regular Price: \$19.00

Member Price:  \$0.00

PDU

5



CEU

0.5

Level

Foundational

Add to Cart

- PMI会員は無料（非会員19ドル）
- 5 PDU取得可能（確認テストあり）
- 言語は英語のみ
- 基礎レベル

コース概要：

データと生成AIモデルに関する重要な概念と生成AIモデルで使用するのに最適なデータの質、量、種類の役割およびデータを安全に保つ方法を学習。

学習内容：

- ・データと生成AIモデルに関する重要な概念
- ・生成AIに関連するデータガバナンス、リスク、制限、一般的なセキュリティ脅威
- ・データと生成AIを専門家とのコラボレーションに適用し、プロジェクトの成果を向上させるための具体的な道筋

Course Description

In this course, learners will gain the essential concepts around data and generative AI models. They'll learn about the types of data that are best for use with GenAI models and the role of the quality, volume, and variety of data. This course explores risks, common security threats, and how to keep data safe through data governance. Learners can apply the GenAI Data Landscape Canvas for Project Managers—a structured path to work with data and GenAI to collaborate with organization experts to improve project outcomes.

WHAT YOU WILL LEARN:

- Essential concepts around data and GenAI models
- Data governance, risks, limitations and common security threats related to GenAI
- A specific path to applying data and GenAI to collaboration with experts to improve project outcomes

[2] PMのための生成AI概論：Generative AI Overview for Project Managers

Generative AI Overview for Project Managers

Language: English

Topics: Artificial Intelligence



Offered by: PMI

SKU: EL083

PMI Product ID: EL083

Regular Price: \$0.00

PDU

5

CEU

0.5

Level

Foundational

Add to Cart

Course Description

Generative AI Overview for Project Managers is a hands-on learning experience for project professionals that will empower you with practical knowledge of AI in project management that you can apply right away to your project management approaches.

Every project is unique—and brings with it a set of hurdles and challenges. And it takes a human touch to navigate it all. With the right skill set and embrace of AI, you can do more than ever before to meet every challenge that comes your way.

WHAT YOU WILL LEARN:

- Definitions of Artificial Intelligence (AI) and Generative AI
- Understand Generative AI applications in project management
- Discover the AI project manager tools that can use to maximize efficiency
- Learn best practices for project management in AI as a way of working

- 誰でも無料で受講可
- 5 PDU取得可能（確認テストあり）
- 言語は英語のみ
- 基礎レベル

コース概要：

プロジェクト・プロフェッショナル向けの体験型学習。プロジェクトマネジメントにおけるAIの実践的な知識を身につけ、プロジェクトマネジメントにすぐに応用できることを目指す。

学習内容：

- ・AIと生成AIの定義
- ・プロジェクトマネジメントにおける生成AI活用
- ・効率を最大化するAIプロジェクト・ツール
- ・働き方としてのAIにおけるプロジェクトマネジメントのベストプラクティス

AI in Project Management とは：PMI Infinity / PMP Exam Simulator



AI's the Limit

PMI Infinity is the project manager's AI-powered learning assistant, leveraging sources generated and vetted by the PMI global community of professionals. Boost your knowledge base with AI-powered resources, reinforce and validate your understanding of complex subject matter, and get interactive and detailed responses for a truly unique learning experience.

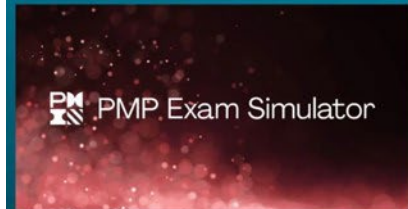
Access is available to all PMI Members.

[Learn More](#)

PMIの生成AIツール

もう使ってみましたか？

- PMI会員は無料で使えます
- プロンプトは日本語でOK。返信も日本語です
- 返信の情報源が明記されます（PMIの標準や専門家コミュニティによる情報がベース）



Ace the PMP with AI

Our new AI-powered Exam Simulator gets you closer to achieving the PMP. Test your knowledge and readiness for your next certification with 175 practice exam questions. Dive into the rationale behind each answer, understand why a particular choice is correct, and build a strong foundation for the PMP® certification exam.

To access this tool you will need to sign up for ChatGPT Plus for USD \$20/ month.

[Try the PMP Exam Simulator](#)

AIで学ぶPMP模擬問題

使ってみた方はいますか？

- 有料（月額USD20）
- 175問

PMI Infinity：サンプル画面

私は社内業務改革プロジェクトのPMです。業務改革の一環で現在使用しているSFAの機能を一部変更することになりました。主に営業が使用するシステムで、営業効率を上げ、売り上げアップを目的としたプロジェクトです。どのように要求をまとめるとよいでしょうか？



具体的に書くことで、よりの的を射た返事が返ってきやすい



要件をまとめるためには、以下の手順を考慮することが重要です。

1. ビジネスニーズを明確にする

- 営業効率を上げ、売り上げアップを目的としたプロジェクトであることを確認する
- どのような機能変更が必要かを明確にする

2. ステークホルダーの要件を収集する

- 営業部門のステークホルダーから要件を収集する
- 要件を整理し、優先順位をつける

3. 要件を文書化する

- 収集した要件を文書化する
- 要件に関する情報を共有するために、関係者に文書を提供する

4. 要件を検証する

- 収集した要件がビジネスニーズを満たしていることを確認する

- 要件が実現可能であることを確認する

5. 要件を管理する

- 要件が変更された場合は、変更を文書化し、関係者に通知する
- 要件が実装された場合は、実装が要件を満たしていることを確認する

要件をまとめるためには、ステークホルダーとのコミュニケーションが重要です。また、要件を文書化することで、関係者との共有や変更管理が容易になります。

This response is powered by the following PMI proprietary content.



Sources

- 1 Requirements Management: A Practice Guide
Practice Guides
- 2 Sales Force Automation
Learning Library

Related

What are the key steps to consider when gathering requirements for a project like this? ➤

How can communication with stakeholders help in gathering requirements? ➤



情報源が出てきます

PMI Infinity：サンプル画面

やり取りはできるだけ、何往復かする



なるほど。ビジネスニーズを明確にしたら、どのようにまとめるとよいですか？



ビジネスニーズを明確にするためには、以下の手順を考慮することが重要です。

1. 現在のSFAシステムの問題点を洗い出す

- 営業部門が現在のSFAシステムで抱えている問題点を洗い出す
- 問題点を整理し、優先順位をつける

2. 改善すべき機能を明確にする

- 営業部門が必要とする機能を明確にする
- 改善すべき機能に関する情報を共有するために、関係者に文書を提供する

3. 改善の効果を評価する

- 改善された機能が営業効率向上や売り上げアップにどの程度貢献するかを評価する
- 評価結果を文書化し、関係者に共有する

4. 改善の実現可能性を検討する

- 改善すべき機能が実現可能であるかどうかを検討する
- 実現可能性に関する情報を文書化し、関係者に共有する

PMI Infinity : サンプル画面

5. 改善の実装を管理する

- 改善が実装された場合は、実装が要件を満たしていることを確認する
- 実装に関する情報を文書化し、関係者に共有する

改善のための要件をまとめるためには、営業部門とのコミュニケーションが重要です。また、要件を文書化することで、関係者との共有や変更管理が容易になります。

This response is powered by the following PMI proprietary content.



Sources

- 1 PMOnoCheng Shou Du
Learning Library

Related

What are the steps to consider when clarifying business needs?

How can the sales department identify the problems with the current SFA system?

Why is it important to document the evaluation results and feasibility of improvements?



締めを気持ちよく終わる。

 ありがとう。やってみます！



 どういたしまして！何か他にお力になれることがあれば、遠慮なくお聞きください。



AIに関するさまざまな記事：Thought Leadership

PMIが適宜リリースしている「Thought Leadership」記事より、AIに関するものがピックアップされている。



2024 Community-Led AI and Project Management Report

Read the report and share your perspective on how AI is being utilized in your region.



Shaping the Future of Project Management with AI

Project managers with AI skills will stand out. Our report offers a framework for navigating your AI learning journey.



Leading AI-driven Business Transformation: Are You In?

Read a three-part report from PMI to guide organizations on their AI transformation journey.

1 2024コミュニティ発AIとプロジェクトマネジメントレポート

PMIスウェーデン支部が中心となり、「プロジェクトマネジメントにおけるAI」についてさまざまなアンケート調査を行い、結果と共に考察をまとめたレポート。AI有識者によるレポートやHBRなど参考文献一覧もまとまっており、現時点ではPMIが発信する最新レポート。

2 AIでプロジェクトマネジメントの未来を切り開こう

1. 調査報告：AIがもたらすプロジェクトへの影響
2. 生成AIをプロジェクトマネジメントに適用させるためには？
3. AIスキルを開発するには？
4. 生成AIをPMコンピテンシー開発にどう活用するのか？
5. PMIが提供する生成AI関連ツール

3 AIドリブンなビジネストランスフォーメーションに取り組めますか？

パート1：破壊されるビジネス
パート2：トランスフォーメーション成功への道
パート3：はじめよう：リーダーのための5つのキヤクシヨ

1 2024コミュニティ発AIとプロジェクトマネジメントレポート

2024 Community-Led AI and Project Management Report

対象読者：ALL

趣旨：プロジェクトマネジメントにおけるAIの役割は、プロジェクト・マネジャーのスキルと専門知識を補完し、より効果的かつ効率的にプロジェクトをリードすることを可能にすることを理解する。また与える影響やリスクとその対処についても示唆を得る。

会員登録なしで誰でも無料でダウンロードできます！

実施時期: 2023年夏

アンケート調査回答者の属性：

- ・129か国 2,314人（71%が男性）
- ・84%がPMI会員、74%がPMP有資格者
- ・48業界から回答。但し、ITが中心

AIの影響を最も受ける領域トップ3：

1. データ収集とレポーティング
2. 進捗モニタリング
3. プロジェクトの時間管理とスケジュールリング



1 2024コミュニティ発AIとプロジェクトマネジメントレポート

2024 Community-Led AI and Project Management Report

<グローバル・レポート>

(10段階評価)

76%が今後3年間でAIが
プロジェクトマネジメントの働き方を
変えると回答

AIによる影響が少ない領域：

- ステークホルダーマネジメント
- プロジェクト・コミュニケーション
- プロジェクト予算編成

アジアでは、同質問の回答は
わずか15%!!

79%が基礎または中級レベル
の知識・経験ありと回答

60%が組織のAI成熟度が
4以下と回答

一方で

35%は組織が正式な、またはPOC
レベルのAIプロジェクトに携わってい
ると回答

62%の企業がAIトレーニングの
提供について4以下と回答

65%はAI知識・経験が全くない、
または基礎レベルと回答

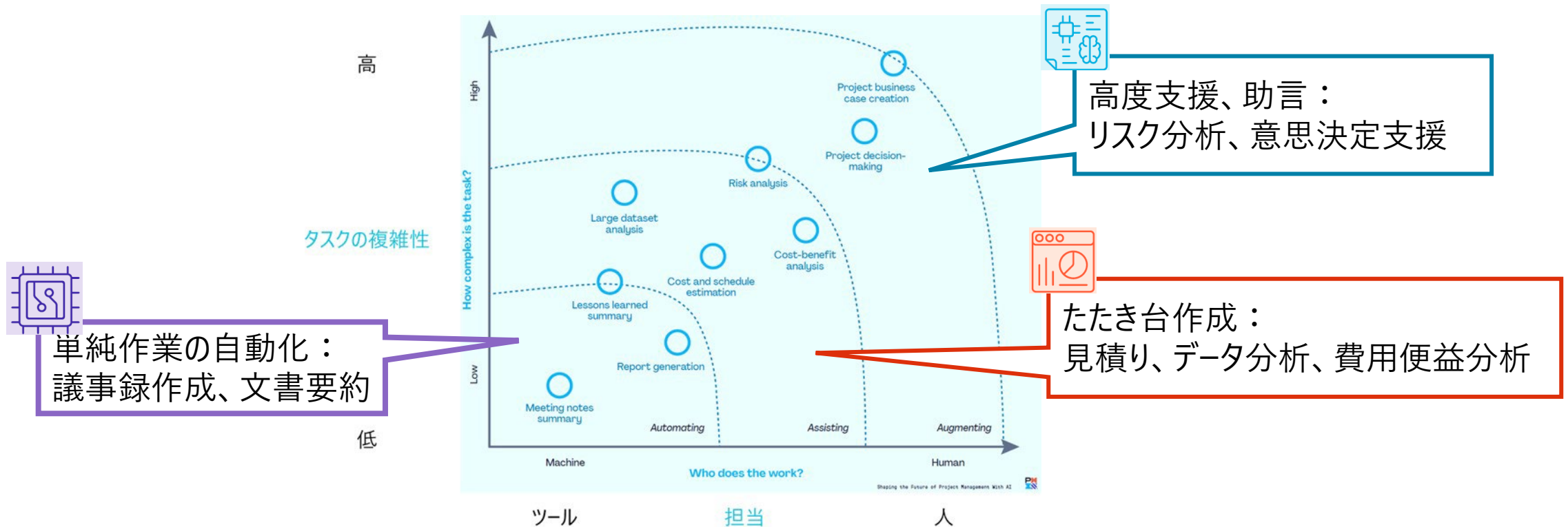


2 AIでプロジェクトマネジメントの未来を切り開こう

Shaping the Future of Project Management with AI

対象読者：プロジェクト・プロフェッショナル

趣旨：生成AIをプロジェクトマネジメントに適用する際の考え方（タスクの複雑性 x 人の介入度合い）と
PM自身にとってパワースキルの重要性は増していくことを理解する



<プロジェクト・タスクの複雑性 x 人の介入度合で使い方をセグメント>

3 AIドリブンなビジネストランスフォーメーションに取り組んでますか？

Leading AI-driven Business Transformation: Are You In?

対象読者：エグゼクティブ・リーダー

趣旨：ビジネス・トランスフォーメーションにAIを活用するために、何が、どのように、そしてなぜ必要なのか、誰が関与すべきか
迅速に行動する動機は、そしてプロジェクトマネジメントが取り組みの成功に果たす役割とは何かの理解を深める

Be Aware: New Challenges and Risks Are Coming Alongside the Opportunities

パート1

直面している破壊のレベルと種類について理解を深める

1. 現在のビジネス状況と、その中でAIがどのように形成しつつあるのか
2. 機能面だけでなく、文化面も含めたデジタル成熟の必要性
3. 利用可能な機会と、それらがパフォーマンスに与える影響
4. 漸進的な改善と変革的な改善のどちらを取るかの決断
5. 急速に変化する多くの選択肢の中で、何を作るか買うかの決断

(行動を起こす必要性和検討のための最初の選択肢)

パート2

ビジネス・トランスフォーメーション・プログラムにおけるエンタープライズ・プロジェクトマネジメント機能を最大限に活用する方法

1. 明確な「北極星」：ビジョンと、現実的で整合性の取れた実行計画を定義する
2. 競合他社や組織のエコシステム内の代替製品との関連において、顧客のニーズを理解する
3. AIトランスフォーメーション・オペレーティング・システムを形成し、統合され自律的で適切なチームを配置する
4. ボランティア・チャンピオンを通じて、マルチレベルのオーナーシップを構築する
5. このトランスフォーメーションを関係者全員の個人的なトランスフォーメーションの旅にする方法

パート3

リーダーのための5つの重要な行動

1. AIの現状を理解するために時間を割くこと
2. 正しい質問をする
3. 明確なアジェンダ、ビジョン、戦略目標を定める
4. 率先垂範し、変革のスポンサーとなる
5. チームの行動を変える手助けをする

生成AIでできること

2030年までに今日のプロジェクトマネジメント・タスク業務の
80%は、AIにとって替わる (*1)



PMは、タスク業務から解放（？）された時間を何に使うか？

→ PM(人)にしかできないこと、人がやらなければならないことに時間を使う

- ・ ステークホルダー、プロジェクト・メンバーとの接点時間を増やす
- ・ 思考の時間を増やす
- ・ 新技術やツールへの探索
- ・ メンバー育成、チームビルディング



この時必要になってくるのが、パワースキル



(*1) Costello, K. (2019, March 20). 「Gartner Says 80 Percent of Today's Project Management Tasks Will Be Eliminated by 2030 as Artificial Intelligence Takes Over. Gartner.」

<https://www.gartner.com/en/newsroom/press-releases/2019-03-20-gartner-says-80-percent-of-today-s-project-management>

なぜ人がやるのか

プロジェクトの失敗要因：

- ◆ 曖昧な要求
- ◆ コミュニケーション不足
- ◆ 役割分担の不明確
- ◆



もとを辿ると、、、
人的要素が起因していることが殆ど

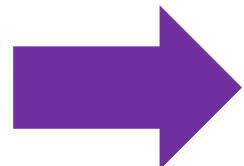


<グローバル・レポート> (10段階評価)



AIによる影響が少ない領域：

- ・ ステークホルダーマネジメント
- ・ プロジェクト・コミュニケーション
- ・ プロジェクト予算編成



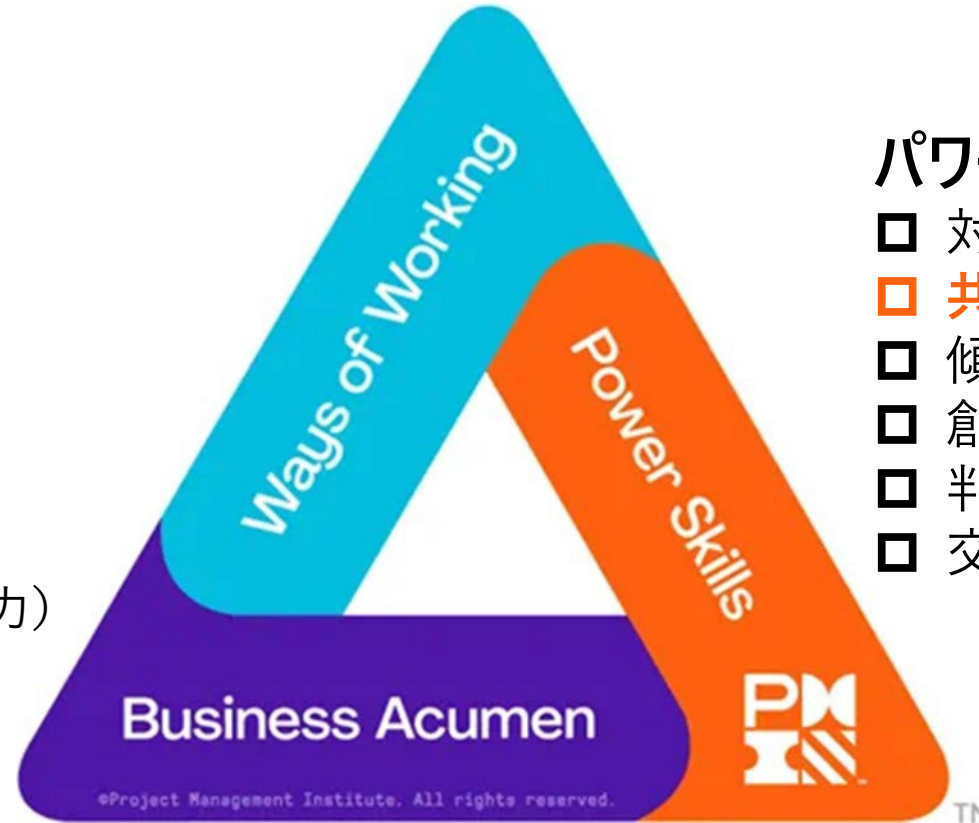
裏を返せば、
ここは、PM(人)がやらねば！

重要性が増大するパワースキル

生成AIを使うためには、、、

- データリテラシー
- ビジネス洞察力、センス
- プロンプト力（問いを立てる力）
- システム思考

Etc...



パワースキル

- 対話力
- **共感力**
- 傾聴力
- 創造性
- 判断力
- 交渉力

- 動機づけ
- マネジメント力
- リーダーシップ
- **レジリエンス（回復力）**
- **システム思考**

□ : PMI Thought Leadershipでもよく取り上げられる
テーマ

重要性が増大するパワースキル、とPMコンピテンシー



+



パワースキル

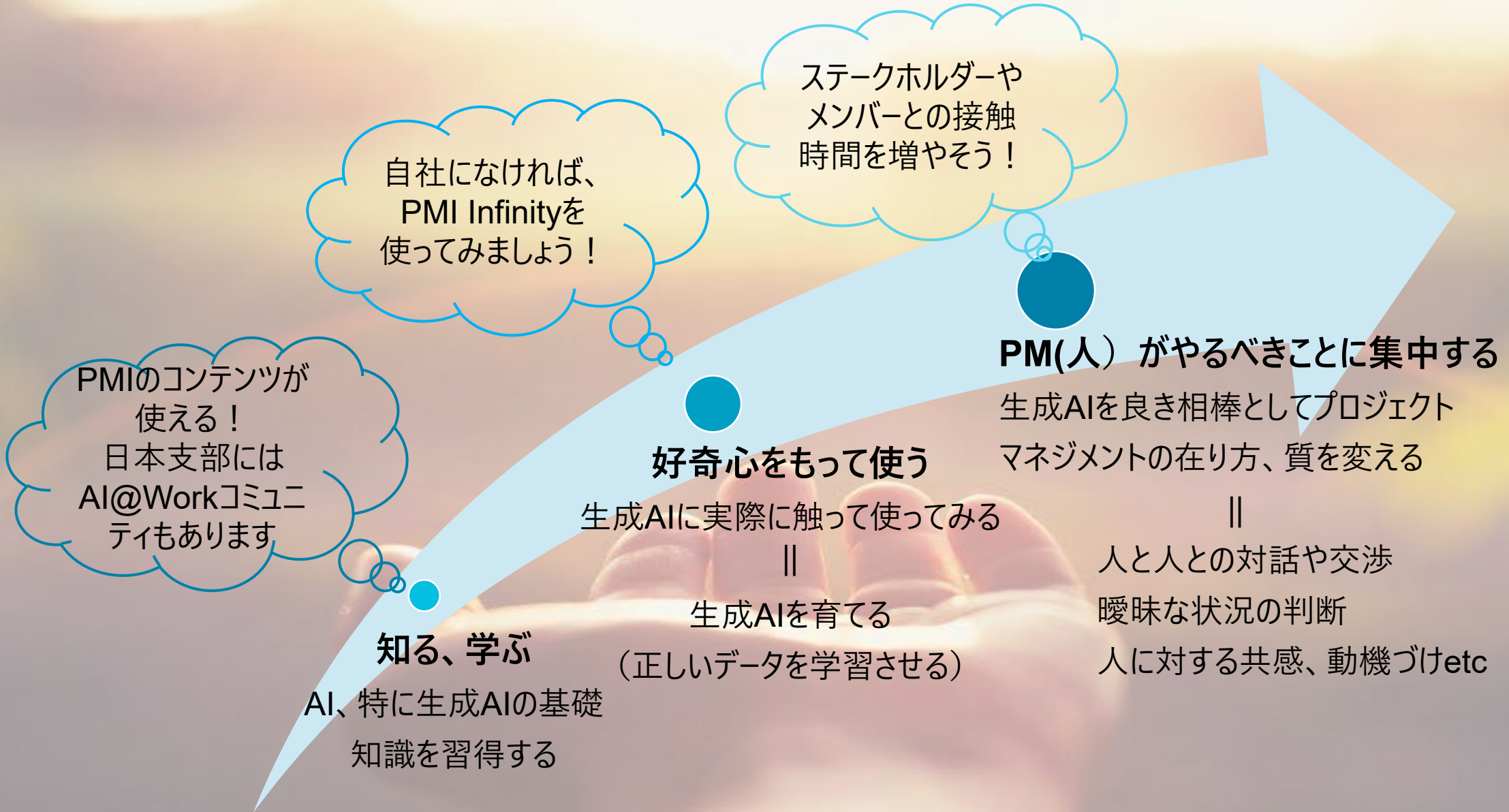
- ☐ 対話力
- ☒ 共感力
- ☐ 傾聴力
- ☐ 創造性
- ☐ 判断力
- ☐ 交渉力
- ☐ 動機づけ
- ☐ マネジメント力
- ☐ リーダーシップ
- ☒ レジリエンス（回復力）
- ☒ システム思考

☒ : PMI Thought Leadershipでもよく取り上げられるテーマ

スキルを使って、実際に行動する

行動や振舞いはどうだろう？
AIでスキルの補完やサポートが
できても、最後にそのスキルを
使って行動するのは、
「PM(人)」なのです

まとめ：私たちはどう進むのか？今、見えてきたこと



ご清聴
ありがとうございました

